

有接点シーケンス制御の実践技術

～シーケンス制御回路の設計及び配線等の実践を通して回路の理解、保守管理までを習得するコース～

受講対象者	各種機械にシーケンス制御の導入を検討されている方、同保守管理業務の技術者の方		
講習内容等	自動生産システムの基盤となる有接点シーケンス制御について、制御システムを構成する機器の構造やシーケンス図の見方、書き方、配線方法を学び、タイムチャートからシーケンス図を作成し配線方法等を習得します。また、誤配線、機器異常のチェック方法について習得します。 ・制御機器の種類、構造と選定 ・シーケンス図の見方、書き方 ・自動制御回路の配線方法 ・タイムチャートから読み取るシーケンス制御回路設計 ・トラブルのない配線をするための技能・技術 ※本コースは、E0103「有接点シーケンス制御の実践技術」と同等の内容です。 ただし、実習で使用するリレー等の機器は、定格 200V です。 		
講師	ポリテクセンター千葉		
【使用機器等】	電磁リレー、タイマ、スイッチ、表示灯、テスト、工具等		
【持参品】	筆記用具、電気配線作業が可能な服装		
コース番号	日 程		
H0203	平成 28 年 11 月 19 日（土）、20 日（日）		
H0204	平成 28 年 12 月 3 日（土）、4 日（日）		
日 数	時 間	定員	受 講 料
2日間(15時間)	9:10～17:30（7.5 時間／日）	10 名	11,000 円（税込）